

DSP「MarketOne®」、 「Oracle Contextual Intelligence」との連携開始 ～コンテキシヤルベースのブランドセーフティ及びターゲティングの提供～

株式会社プラットフォーム・ワン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:豊福 直紀、以下 P1)と日本オラクル株式会社(本社:東京都港区、執行役 最高経営責任者:ケネス・ヨハンセン)は、P1 の提供する DSP:MarketOne®が、オラクルが提供する「Oracle Data Cloud」のサービスのひとつ「Oracle Contextual Intelligence」との連携を行い、Web ページの文脈に応じたブランドセーフティ及びターゲティング機能の提供を開始したことを発表致します。

背景

P1 はこれまでも、広告配信の健全化・透明化のため、ブランドセーフティの取り組みを積極的に行い、自社での広告配信ドメインの精査はもちろん、信頼性の強化のため、第三者計測ツールベンダーとの連携も積極的に実施してまいりました。

「Oracle Contextual Intelligence」は Oracle Data Cloud が提供する先進テクノロジーの1つであり、マーケティング担当者がその精緻なデータ活用により、消費者の関心を収集し、キャンペーンの成果を上げることを支援します。このオーディエンス、コンテキスト、測定ソリューションは、世界の上位広告事業者 200 社中 199 社に採用され、有力メディア・プラットフォーム各種にわたり、世界 100 カ国以上で利用されており、オーディエンス・プランニングから入札前のブランドセーフティ、コンテキストに応じた関連性、ビューアビリティ、確認、不正防止、ROI 測定に至るマーケティングのあらゆる段階で求められるデータとツールをマーケティング担当者に提供しています。

P1はこのような先進的テクノロジーと連携することにより、ブランド広告のイメージを毀損することなく安全に正しいターゲットに対してメッセージを伝える環境を提供致します。

また、既存のターゲティングの多くは Web ブラウザにおける Cookie の利用を前提としており、ユーザのプライバシー保護の観点でブラウザによってはその利用を抑止する動きがあります。しかし、「Oracle Data Cloud」との連携により Cookie を利用しない透明性のある安全かつリアルタイムな方法により、興味関心層に対してターゲットが可能となります。

連携の概要

「MarketOne®」の広告キャンペーンに対し、Oracle Contextual Intelligence のコンテキシヤルデータに基づくターゲティング配信や、広告主が不適切と判断するキーワードに関連した掲載面を除外するブランドセーフティ機能を利用することができます。本機能は Prebid 方式(※1)を採用しているため、広告主は、広告キャンペーン設定に応じて、関連性の高い掲出先への入札を行うことや、ブランドリスクがある掲出先への入札を避けることができます。

なお、Oracle Contextual Intelligence ではターゲティング、ブランドセーフティの両面において、広告主が求めるキーワードを自在に設定することが可能です。

加えて、Oracle Contextual Intelligence は掲出先ページ内のテキストを元にカテゴリや関連性の判定を行うため、Cookie の利用制限の影響を受けずにターゲティング配信を行うことが可能になります。

P1 は、広告主・広告会社及び媒体社の多様なニーズに迅速かつ正確に応えるため、「MarketOne®」・「YIELDONE」による RTB 取引サービスをはじめ、最先端のテクノロジーを今後とも提供し、社会へ貢献してまいります。

(※1) Prebid 方式: 広告配信時ではなく、入札前の段階で URL 等の判定を行う方式。

<会社概要>

■ 株式会社プラットフォーム・ワン

代表者 : 代表取締役社長 豊福 直紀

所在地 : 東京都渋谷区恵比寿四丁目 20 番3号 恵比寿ガーデンプレイスタワー33F

設立 : 2011 年2月

事業内容 : ・インターネット広告取引基盤の開発、運営

・インターネット等デジタルネットワーク上の広告スペースの購入、販売

・インターネットテクノロジー関連サービスの提供

URL : <https://www.platform-one.co.jp/>

■ Oracle Data Cloud について

Oracle Data Cloud はマーケティング担当者がデータを利用し、消費者の関心を収集し、キャンペーンの成果を上げることを支援します。オーディエンス、コンテキスト、広告効果検証にわたるこれらのソリューションは、世界の上位広告事業者 200 社中 199 社に採用され、有力メディア・プラットフォーム各種にわたり、世界 100 カ国以上で利用されています。オーディエンス・プランニングから入札前のブランド・セーフティ、コンテキストに応じた関連性、ビューアビリティの検証、不正防止、ROI 測定に至るマーケティングのあらゆる段階で求められるデータとツールをマーケティング担当者に提供しています。Oracle Data Cloud は AddThis、BlueKai、Crosswise、Datalogix、Grapeshot、Moat の買収により得られた業界屈指のテクノロジー及びその人材により構成されています。

URL: www.oracle.com/jp/applications/customer-experience/data-cloud/

■ 日本オラクルについて

人々が、新たな方法でデータを捉え、知見を導き出し、無限の可能性を得ることをミッションにしています。データ・ドリブンなアプローチにより情報価値を最大化するクラウド・サービス、それらの利用を支援する各種サービスを提供しています。オラクル・コーポレーションの日本法人。2000 年に東証一部上場(証券コード:4716)。

URL: <https://www.oracle.com/jp>

■ オラクルについて

Oracle Cloud は、セールス、サービス、マーケティング、人事、経理・財務、製造などを網羅する広範なアプリケーション群、「Oracle Autonomous Database」に代表される、高度に自動化され、高いセキュリティを備えた第 2 世代インフラストラクチャを提供しています。オラクル(NYSE:ORCL)に関するより詳細な情報については、www.oracle.com をご覧ください。

* Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。本文書は情報提供を唯一の目的とするものであり、いかなる契約にも組み込むことはできません。

本件についてのお問い合わせ先

株式会社プラットフォーム・ワン

TEL: 03-5421-8211 E-mail: product@platform-one.co.jp

日本オラクル株式会社 広報室 谷地田

TEL: 03-6834-4837 FAX: 03-6834-6129 E-mail: pr-room_jp@oracle.com